

SPECIAL OPTION 作業性・安全性・信頼性をより高める、特殊オプションを設定。

ゴムパッドシュー

クローラシューに取り付けるゴム製のシューパッド。走行時の路面損傷や騒音を低減します。



オイルクーラ増設

高負荷での作業頻度が高い機械などで作動油オイルクーラを増設できます。作動油のオーバーヒートを防ぎダウンタイムを抑えます。



ブームトップ標識灯

高輝度なLEDタイプの標識灯で、ブームトップ位置を周囲に知らせます。
(オペレータから見て右が青・左が赤に点灯)



投光器(LEDタイプ)

明るく長寿命で省エネ性にもすぐれるLEDタイプの投光器。広範囲を照らせるため、夜間の港湾荷役作業におすすめです。



天窗ガード(開閉式)

キャブを落下物などから守る天窗ガード。開閉式のため天窗ガラスの清掃も容易にできます。



旋回輪自動給脂装置

キャブ内のスイッチ選択により、旋回レバー操作時に給脂できます。旋回頻度が高い作業に効果を発揮します。



リフマグ仕様

電磁石のON/OFFにより、鉄骨スクラップ等のつり下ろし作業が行えます。
注) 詳しい仕様等はご相談ください。



引き出し式オイルクーラ防塵ネット

オイルクーラの防塵ネットを引き出し可能にし、清掃の容易化がはかれます。



さびコート塗装

仕上げ塗装前に、「さびコート」塗料で中間塗装を追加し防錆力を高めます。

クリア塗装

上塗り塗料上に光沢感のあるクリア膜をコーティング。錆の抑制と退色防止に効果的です。

ジーバート®塗装

世界トップレベルの性能を誇る防錆剤(ジーバート®)で、錆を多く発生させる部位を塗装。強力な防錆コーティングで機械を長期間錆から守ります。

注意 本オプションは事前に詳細仕様や納期の打ち合わせが必要となります。詳細は弊社営業スタッフにご相談ください。写真はイメージで実際と異なる場合があります。

保証期間 **2年間または、2000時間**
保証期間2倍。自信の信頼性を皆様に。

- カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は販売仕様と一部異なる場合があります。また一部写真は合成のため実際とは若干異なります。
- 掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けて下さい。

- 掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。
- 本機の使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。
- つり上げ荷重5トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン運転免許証」が必要です。また、クレーン以外で使用の際は、該当する運転資格または講習等の修了証の取得者に限ります。

本カタログにおいて住友重機械建機クレーン株式会社を「HSC」と表記しています。また、「HSC CRANES」は、住友重機械建機クレーン株式会社の登録商標・サービスマークです。

お問い合わせは…

住友重機械建機クレーン株式会社

<https://www.hsc-cranes.com>



2507 ©JA270-1a

SCX700-3
800HLX
SCX900-3
1000HLX
SCX1200-3
1500HLX
2000HLX

港湾荷役

HARBORS LOADING CRANE

HSC
CRANES

その進化を 港湾荷役の現場へ

船舶への積み込みや積み下ろし作業に活躍する、港湾荷役クレーン。
HSCでは、お客様の取り扱い貨物やビジネスに応じた作業にフィットする、幅広いレンジの機械をラインアップ。
標準機に加え、HLXシリーズも用意し、ニーズに合ったタフな働きをお届けします。
使いやすく進化した力で、これからの作業環境と効率性をさらなる高みへ。
港湾荷役作業も、HSCにおまかせください。

ハイキャブ仕様

キャブを高所に固定し、船舶や船倉への荷役作業時などの運転視界を向上。剛性の高い固定式のため安定性にすぐれ、高い操作性と居住性が両立できます。

リフトキャブ仕様

必要に応じてキャブの昇降が可能で、船舶の大きさや作業内容に応じた高さですぐれた運転視界を確保。荷役作業時はもとより、機械移動が多い現場にも柔軟に対応します。

ハイポスト仕様

下部フレームと上部旋回体の間に設けたハイポスト構造により、良好な作業視界を確保して作業性を向上。ブームフット位置も高くでき、船べりを回避しながら快適に作業が行えます。

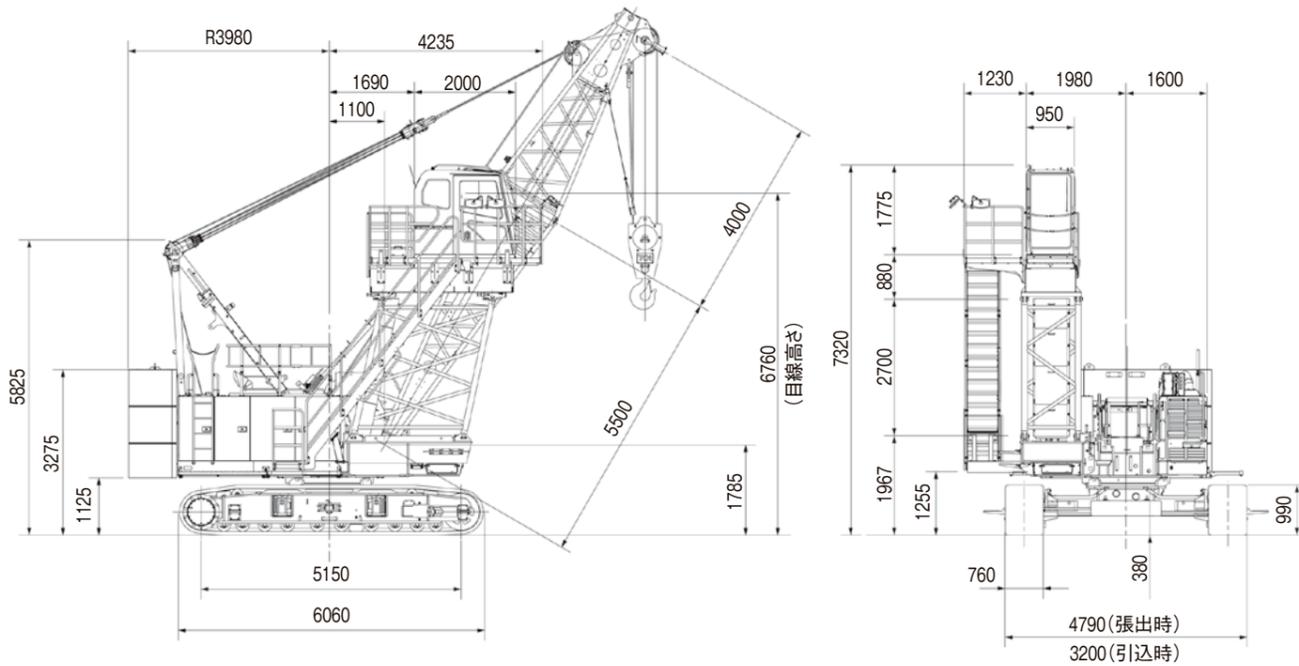
注) 本カタログに掲載の機種仕様は、すべて低公害型建設機械の指定外となります。

SCX700-3

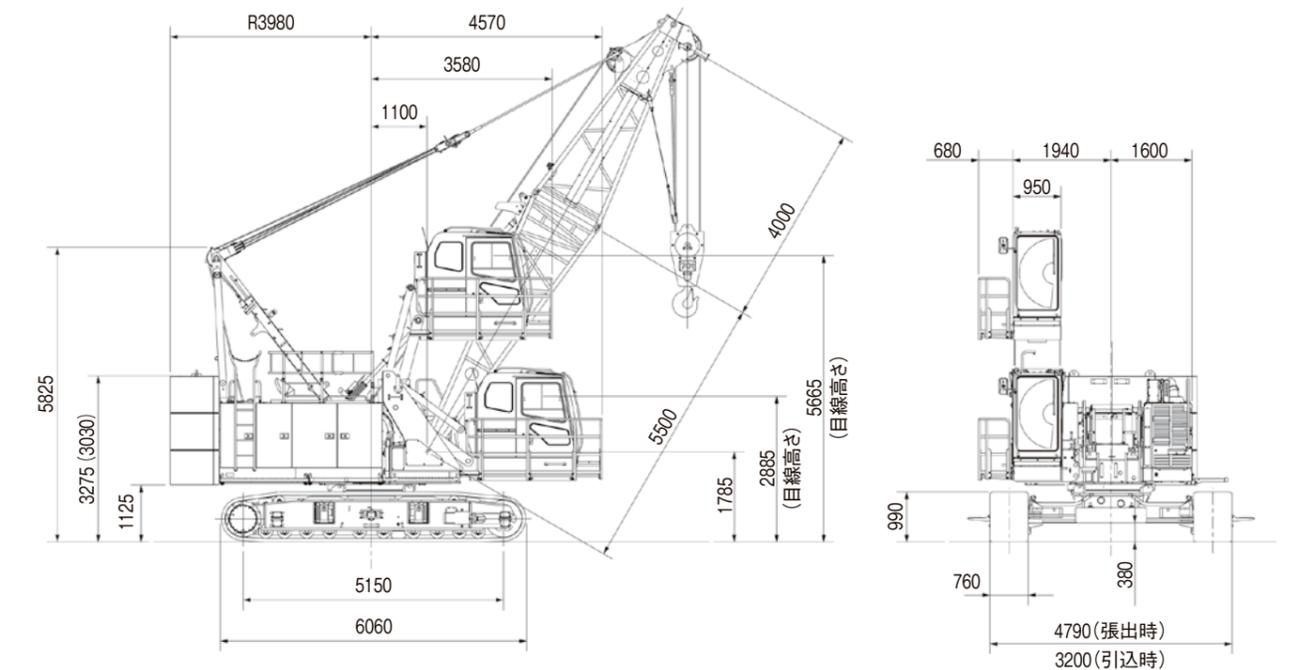
70tつりクラス
ハイキャブ仕様／リフトキャブ仕様

■寸法図 (mm)

SCX700-3H (ハイキャブ仕様)



SCX700-3L (リフトキャブ仕様)



()はOPTカウンタウエイト装着時

■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	70×4.0
基本ブーム長さ	m	9.5
最長ブーム長さ	m	54.5
ロープ フロント/リヤ(定格7t負荷時)	m/min	105(80)
速度* ブーム起伏	m/min	67
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	5.0(5.0)
走行速度* 高/低	km/h	1.8/1.2
登坂能力	%	30
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	1.2
最大掘削深さ	m	6.5
エンジン名称	カミンズ QSB6.7(オフロード法2014年基準適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	201/2000(273/2000)
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	93(0.95)(基本ブーム70tフック付)
全装備質量	t	74(基本ブーム70tフック付)
		76(基本ブーム1.2m/バケット付)

[注]*印は負荷により速度変化します。登坂能力は地盤の状態やクレーンの仕様によって変わります。単位は、国際単位系(SI)による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)													作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	30.5	33.5	36.5	39.5	42.5		
3.3	70.00													3.3
3.5	70.00	70.00 / 3.9												3.5
4.0	70.00	69.30	63.10 / 4.4											4.0
4.5	62.25	61.90	61.75											4.5
5.0	56.25	55.90	55.75	55.60										5.0
5.5	51.30	50.95	50.75	50.65	50.50									5.5
6.0	45.90	45.80	45.75	45.75	45.70	44.50 / 6.1	39.45 / 6.6							6.0
7.0	36.40	36.30	36.25	36.20	36.15	36.10	36.15	34.55 / 7.2	31.30 / 7.7					7.0
8.0	30.10	29.95	29.90	29.85	29.80	29.75	29.75	29.65	29.60	28.00 / 8.3	25.65 / 8.8			8.0
9.0	25.60	25.45	25.35	25.30	25.25	25.20	25.20	25.05	25.00	24.90	24.85	23.30 / 9.4		9.0
10.0	23.85 / 9.5	22.05	21.95	21.90	21.85	21.80	21.75	21.65	21.60	21.50	21.40	21.35		10.0
12.0		17.35	17.25	17.15	17.05	17.00	17.00	16.85	16.80	16.70	16.60	16.55		12.0
14.0		17.15 / 12.1	14.10	14.00	13.90	13.85	13.80	13.70	13.60	13.50	13.40	13.35		14.0
16.0			13.25 / 14.7	11.75	11.65	11.55	11.40	11.35	11.20	11.15	11.05	11.05		16.0
18.0				10.65 / 17.3	9.95	9.90	9.85	9.70	9.65	9.50	9.45	9.30		18.0
20.0					8.75 / 19.9	8.55	8.55	8.40	8.30	8.20	8.10	8.00		20.0
22.0						7.55	7.50	7.35	7.25	7.10	7.05	6.90		22.0
24.0						7.30 / 22.5	6.65	6.45	6.40	6.25	6.15	6.05		24.0
26.0							6.25 / 25.1	5.75	5.70	5.55	5.45	5.35		26.0
28.0								5.25 / 27.7	5.10	4.95	4.85	4.70		28.0
30.0									4.60	4.40	4.35	4.20		30.0
32.0										4.50 / 30.3	3.95	3.90		32.0
34.0											3.80 / 32.9	3.50		34.0
36.0												3.25 / 35.5	3.00	36.0
38.0													2.65	38.0
40.0													2.65 / 38.1	40.0

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、標準仕様(28.2t)、ロアウエイトは4tです。
6. 表中の○ m x ○ t は、作業半径 m x 定格総荷重 t を示します。
7. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
8. バケット、リフティングマグネットなどを使い繰り返し作業を行う場合、負荷率が高くなるほど構造物(ブーム、フレーム、ウインチなど)の寿命が低下します。

■クラムシェル作業範囲

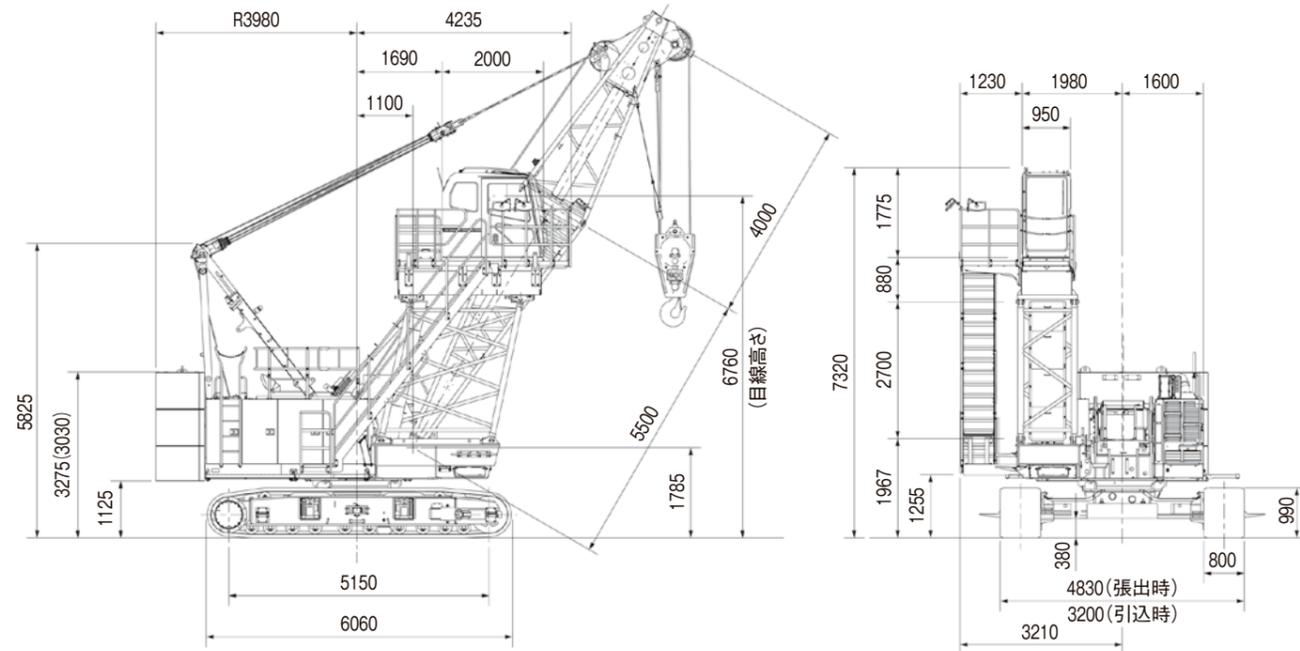
ブーム長さ	ブーム角度	9.5				12.5				15.5				18.5				21.5			
		35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径	度	9.3	8.3	7.1	5.8	11.8	10.5	8.8	7.1	14.3	12.6	10.6	8.4	16.7	14.7	12.3	9.6	19.2	16.8	14	10.9
許容グロス質量	t	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5
揚程	m	37.4	38.7	39.8	40.7	39.1	40.9	42.3	43.4	40.8	43.0	44.7	46.1	42.5	45.1	47.2	48.9	44.2	47.2	49.7	51.7
最大掘削深さ	m	36																			
開口地上高	m	1.4	2.7	3.8	4.7	3.1	4.9	6.3	7.4	4.8	7.0	8.7	10.1	6.5	9.1	11.2	12.9	8.2	11.2	13.7	15.7

800HLX

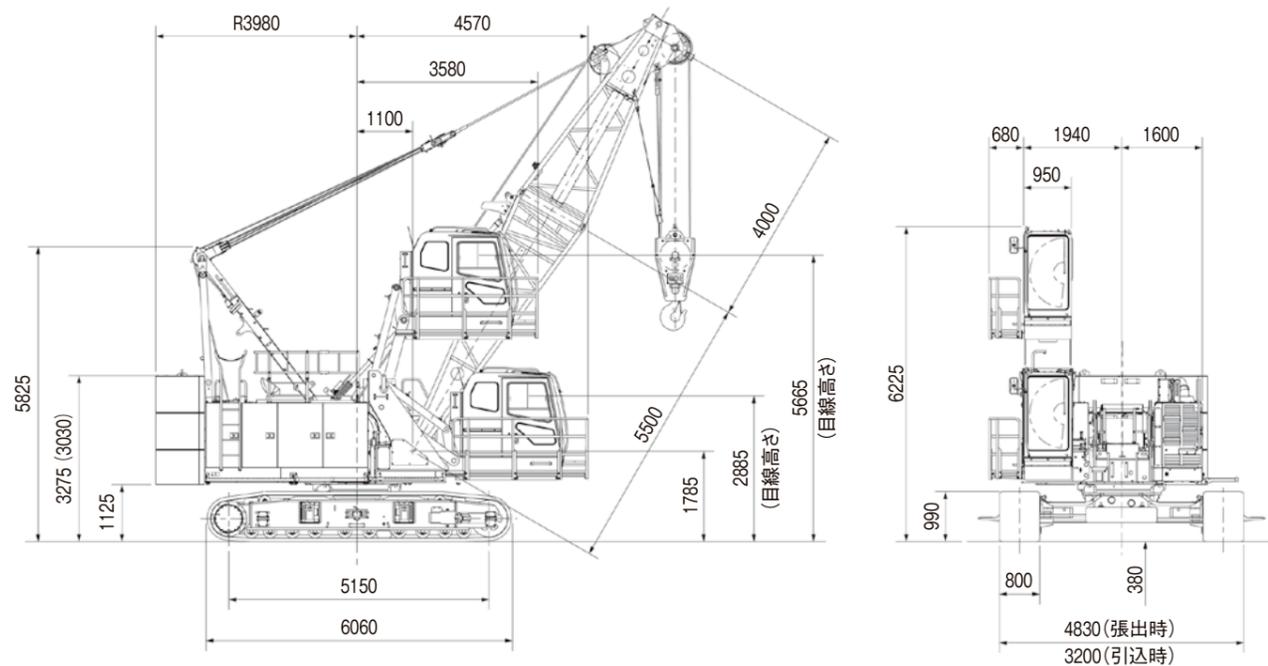
80tつりクラス **ハイラインプル機**
ハイキャブ仕様／リフトキャブ仕様

■寸法図 (mm)

800HLX-H (ハイキャブ仕様)



800HLX-L (リフトキャブ仕様)



()はOPTカウンタウエイト装着時

■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	80×3.4
基本ブーム長さ	m	9.5
最長ブーム長さ	m	54.5
ロープ フロント/リヤ(定格11t負荷時)	m/min	105(80)
速度* ブーム起伏	m/min	67
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	5.0(5.0)
走行速度* 高/低	km/h	1.8/1.2
登坂能力	%	30
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	2.5
最大掘削深さ	m	10.0
エンジン名称	カミンズ QSB6.7(オフロード法2014年基準適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	201/2000(273/2000)
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	93.2(0.95)(基本ブーム 80tフック付)
全装備質量	t	78.3(基本ブーム 80tフック付)
		84.5(基本ブーム 2.5m ³ /バケット付)

【注】*印は負荷により速度変化します。登坂能力は地盤の状態やクレーンの仕様によって変わります。
単位は、国際単位系(SI)による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)																作業半径 (m)
	9.5	12.5	16.5	18.5	21.5	24.5	27.5	30.5	33.5	36.5	39.5	42.5					
3.4	80.00	3.9 m x															3.4
3.5	76.50	70.60 t															3.5
4	70.00	69.50															4
4.5	62.30	62.15	62.00														4.5
5	56.30	56.15	56.00	54.20	5.6 m x												5
5.5	51.35	51.20	50.90	48.50	46.25 t	6.1 m x	6.7 m x										5.5
6	46.40	46.30	45.85	43.85	42.00	40.00 t	39.10 t	7.2 m x									6
7	36.80	36.80	36.80	36.75	36.70	36.65	36.60	35.05 t	7.8 m x	8.3 m x	8.8 m x						7
8	30.40	30.40	30.35	30.30	30.25	30.15	30.15	30.05	30.00 t	28.40 t	26.05 t	9.4 m x					8
9	25.85	25.80	25.75	25.70	25.60	25.55	25.50	25.40	25.40	25.30	25.20	22.00 t					9
10	9.5 m x	22.35	22.30	22.25	22.15	22.10	22.05	21.95	21.90	21.85	21.75	21.65					10
12	24.05 t	17.60	17.50	17.45	17.35	17.25	17.20	17.10	17.05	17.00	16.85	16.75					12
14		12.1 m x	14.30	14.25	14.10	14.05	14.00	13.85	13.85	13.75	13.65	13.50					14
16		17.40 t	14.7 m x	11.95	11.85	11.75	11.70	11.55	11.50	11.45	11.30	11.20					16
18			13.40 t	17.3 m x	10.10	10.05	9.95	9.85	9.80	9.70	9.60	9.45					18
20				10.80 t	19.9 m x	8.70	8.65	8.50	8.45	8.35	8.25	8.10					20
22					8.85 t	7.65	7.55	7.45	7.40	7.30	7.15	7.05					22
24						22.5 m x	6.70	6.55	6.50	6.40	6.30	6.15					24
26						7.40 t	25.1 m x	5.85	5.80	5.70	5.55	5.45					26
28							6.30 t	27.7 m x	5.15	5.05	4.95	4.80					28
30								5.35 t	4.65	4.55	4.40	4.30					30
32									30.3 m x	4.10	3.95	3.85					32
34									4.55 t	32.9 m x	3.55	3.45					34
36										3.90 t	35.5 m x	3.10					36
38											3.30 t	2.80					38
40												38.1 m x					40
42												2.80 t					42

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、標準仕様(28.2t)、ロアウエイトは4.05tです。
6. 表中の○○ m x ○○ t は、作業半径 m x 定格総荷重 t を示します。
7. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
8. バケット、リフティングマグネットなどを使い繰り返し作業を行う場合、負荷率が高くなるほど構造物(ブーム、フレーム、ウインチなど)の寿命が低下します。

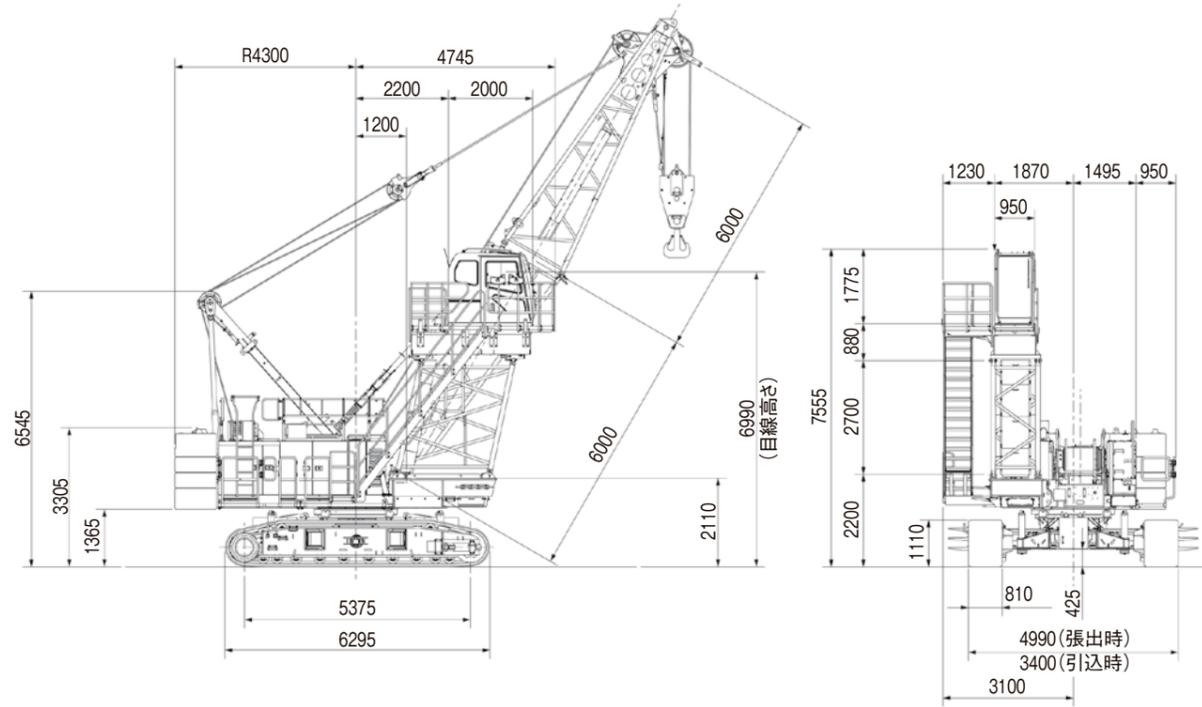
■クラムシェル作業範囲

ブーム長さ	9.5				12.5				15.5				18.5				21.5					
ブーム角度	度	39	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	
作業半径	m	9.1	8.5	7.2	5.9	11.8	10.6	9.0	7.1	14.3	12.7	10.7	8.3	16.7	14.8	12.4	9.6	19.2	16.9	14.1	11.0	
許容グロス質量	t	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
揚程	m	36.0	36.8	37.9	38.8	37.2	38.9	40.4	41.6	38.9	41.1	42.9	44.3	40.6	43.2	45.3	47.0	42.4	45.3	47.8	49.7	
最大掘削深さ	m	36																				
開口地上高	m	0.0	0.8	1.9	2.8	1.2	2.9	4.4	5.6	2.9	5.1	6.9	8.3	4.6	7.2	9.3	11.0	6.4	9.3	11.8	13.7	

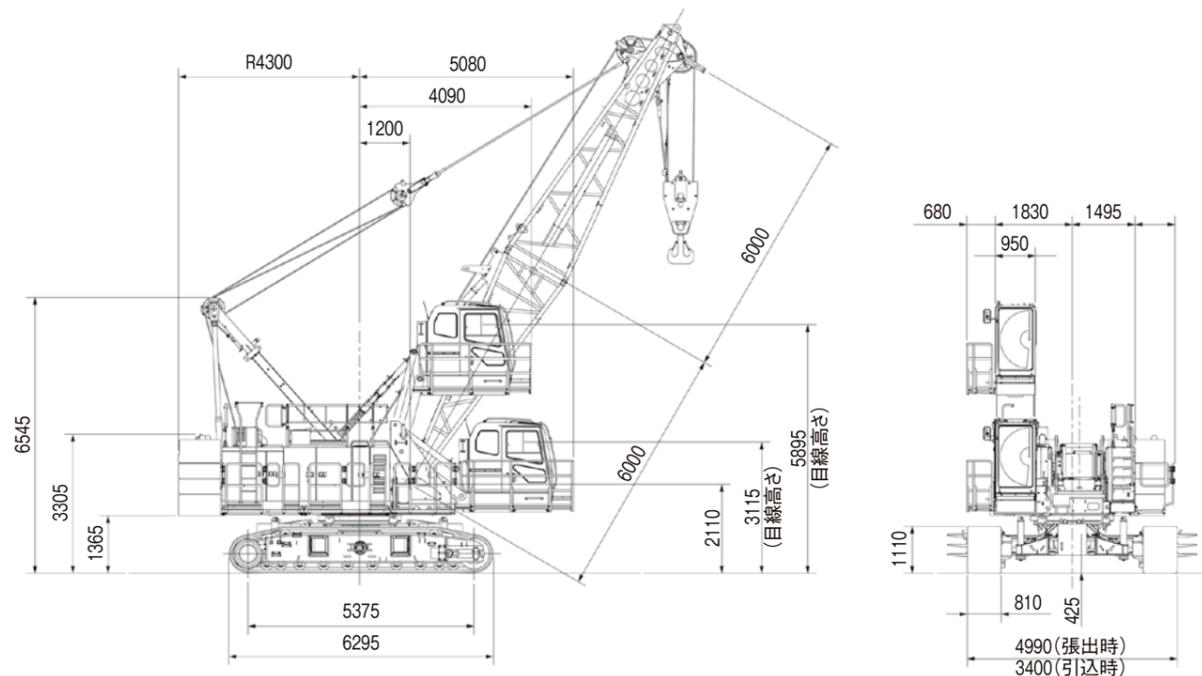
SCX900-3

90tつりクラス
ハイキャブ仕様／リフトキャブ仕様

■寸法図 (mm)
SCX900-3H (ハイキャブ仕様)



SCX900-3L (リフトキャブ仕様)



■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	90×4.0
基本ブーム長さ	m	12
最長ブーム長さ	m	60
ロープ フロント/リヤ(定格12t負荷時)	m/min	110(45)
速度* ブーム起伏	m/min	44
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	2.4(2.4)
走行速度* 高/低	km/h	2.0/1.1
登坂能力	%	30
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	—
最大掘削深さ	m	—
エンジン名称	カミンズ B6.7(オフロード法2014年基準/EU Stage V適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 209/2000(284/2000)	
接地圧	kPa(kgf/cm ²) 106(1.08)(基本ブーム 90tフック付) 110(1.12)(基本ブーム 2.5m/バケット付)	
全装備質量	t 94(基本ブーム 90tフック付) 98(基本ブーム 2.5m/バケット付)	

【注】*印は負荷により速度変化します。登坂能力は地盤の状態やクレーンの仕様によって変わります。
単位は、国際単位系 (SI) による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)											作業半径 (m)	
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42		45
3.9	90.00												3.9
4	90.00												4
4.5	82.65	82.55											4.5
5	74.75	74.65	74.40	5.6 m x									5
5.5	67.75	67.85	67.80	65.80 t	6.1 m x	6.7 m x							5.5
6	58.85	58.90	58.85	58.85	57.30 t	49.50 t	7.2 m x	7.8 m x					6
7	46.45	46.50	46.40	46.40	46.35	46.30	44.25 t	39.20 t	8.3 m x	8.8 m x			7
8	38.25	38.25	38.15	38.15	38.05	38.05	37.85	37.80	35.65 t	32.80 t	9.4 m x	9.9 m x	8
9	32.45	32.40	32.30	32.30	32.20	32.15	31.95	31.90	31.70	31.75	29.65 t	27.45 t	9
10	28.10	28.05	27.95	27.90	27.80	27.75	27.55	27.50	27.30	27.30	27.15	27.05	10
12	11.8 m x	21.95	21.85	21.80	21.70	21.65	21.45	21.35	21.15	21.15	21.00	20.90	12
14	22.55 t	17.95	17.80	17.75	17.60	17.55	17.35	17.25	17.05	17.05	16.90	16.75	14
16		14.4 m x	14.90	14.85	14.70	14.65	14.45	14.35	14.15	14.15	13.95	13.85	16
18		17.30 t	17.0 m x	12.70	12.55	12.50	12.30	12.15	11.95	11.95	11.75	11.65	18
20			13.80 t	19.6 m x	10.90	10.80	10.60	10.45	10.25	10.25	10.05	9.95	20
22				11.35 t	9.55	9.45	9.25	9.10	8.90	8.90	8.70	8.60	22
24					22.2 m x	8.40	8.15	8.00	7.80	7.80	7.60	7.50	24
26					9.45 t	24.8 m x	7.25	7.10	6.90	6.90	6.70	6.55	26
28						8.00 t	27.4 m x	6.35	6.15	6.10	5.90	5.80	28
30							6.75 t	5.70	5.50	5.45	5.25	5.10	30
32								4.95	4.90	4.85	4.65	4.55	32
34									32.6 m x	4.40	4.15	4.05	34
36									4.75 t	35.2 m x	3.75	3.60	36
38										4.10 t	37.8 m x	3.20	38
40											3.40 t	2.90	40
42												40.4 m x	42
44												2.80 t	44

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。ただし、差し引き後の値が1.4tを下回る範囲は作業できません。
3. □線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、標準仕様(31.7t)、ロアウエイトは7.5tです。
6. 表中の○○ m x ○○ t は、作業半径 m x 定格総荷重 t を示します。
7. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
8. バケット、リフティングマグネットなどを使い繰り返し作業を行う場合、負荷率が高くなるほど構造物(ブーム、フレーム、ウインチなど)の寿命が低下します。

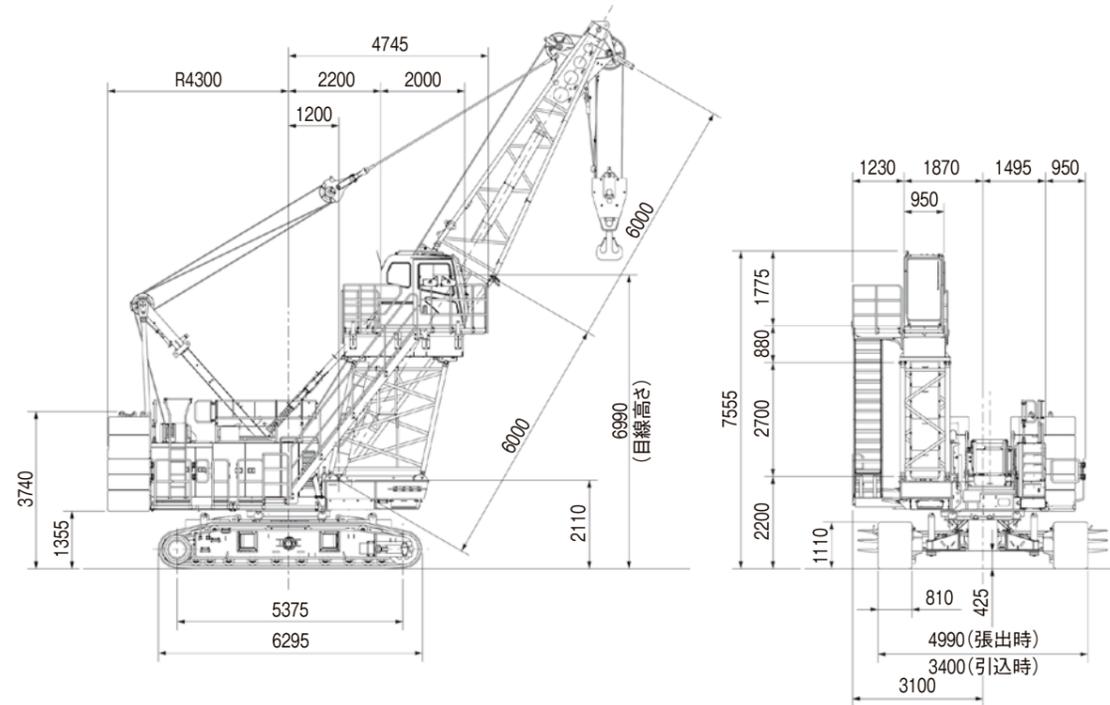
■クラムシェル作業範囲

ブーム長さ	ブーム角度	12				15				18				21				24			
		35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径	度	11.6	10.4	8.8	7.1	14.0	12.5	10.5	8.4	16.5	14.6	12.3	9.6	19.0	16.7	14.0	10.9	21.4	18.8	15.7	12.2
許容グロス質量	t	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.3	10.0	10.0	10.0
揚程	m	37.2	38.8	40.2	41.4	38.8	40.9	42.6	44.0	40.4	42.9	45.0	46.7	42.0	44.9	47.4	49.3	43.6	47.0	49.8	52.0
最大掘削深さ	m	36																			
開口地上高	m	1.2	2.8	4.2	5.4	2.8	4.9	6.6	8.0	4.4	6.9	9.0	10.7	6.0	8.9	11.4	13.3	7.6	11.0	13.8	16.0

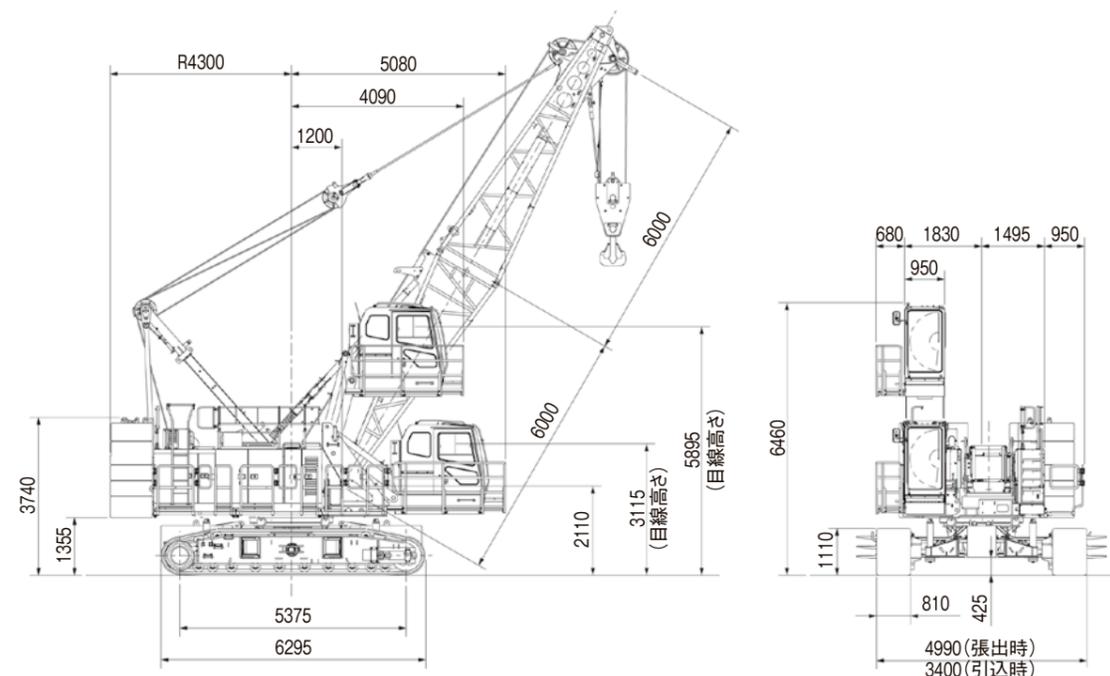
1000HLX

100tつりクラス **ハイラインプル機**
ハイキャブ仕様／リフトキャブ仕様

■寸法図 (mm)
1000HLX-H (ハイキャブ仕様)



1000HLX-L (リフトキャブ仕様)



■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	100×3.8
基本ブーム長さ	m	12
最长ブーム長さ	m	60
ロープ フロント/リヤ(定格13.5t負荷時) m/min		110(45)
速度* ブーム起伏	m/min	44
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	2.4(2.4)
走行速度* 高/低	km/h	2.0/1.1
登坂能力	%	30
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	3.0
最大掘削深さ	m	—
エンジン名称	カミンズ B6.7(オフロード法2014年基準/EU Stage V適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	209/2000(284/2000)
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	119(1.21)(基本ブーム 100tフック付) 118(1.20)(基本ブーム 3.0m ³ バケット付)
全装備質量	t	106(基本ブーム 100tフック付) 105(基本ブーム 3.0m ³ バケット付)

【注】*印は負荷により速度変化します。登坂能力は地盤の状態やクレーンの仕様によって変わります。
単位は、国際単位系(SI)による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)											作業半径 (m)	
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42		45
3.8	100.00												3.8
4	94.95												4
4.5	84.35	84.35											4.5
5	75.90	75.90	75.90										5
5.5	68.95	68.95	68.95	67.50 / 5.6									5.5
6	63.20	63.20	63.20	63.20	60.90 / 6.1	55.10 / 6.7							6
7	53.80	53.80	53.60	53.10	52.50	51.90	49.30 / 7.2	43.90 / 7.8					7
8	44.35	44.35	44.25	44.25	43.80	43.40	42.90	42.50	40.00 / 8.3	36.80 / 8.8			8
9	37.65	37.65	37.50	37.45	37.40	37.20	36.70	36.40	36.00	35.70	33.40 / 9.4	30.90 / 9.9	9
10	32.65	32.60	32.45	32.45	32.35	32.30	32.00	31.70	31.30	31.20	30.80	30.50	10
12	26.25 / 11.8	25.60	25.45	25.40	25.30	25.25	25.05	24.95	24.75	24.60	24.30	24.00	12
14		20.95	20.80	20.75	20.60	20.55	20.35	20.25	20.05	20.05	19.85	19.60	14
16		20.20 / 14.4	17.50	17.40	17.30	17.20	17.00	16.90	16.70	16.70	16.50	16.40	16
18			16.20 / 17.0	14.95	14.80	14.70	14.50	14.40	14.20	14.20	14.00	13.90	18
20				13.40 / 19.6	12.90	12.80	12.55	12.45	12.25	12.25	12.05	11.90	20
22					11.35	11.25	11.05	10.90	10.70	10.70	10.50	10.35	22
24					11.25 / 22.2	10.00	9.80	9.65	9.45	9.40	9.20	9.10	24
26						9.60 / 24.8	8.75	8.60	8.40	8.35	8.15	8.05	26
28							8.15 / 27.4	7.70	7.50	7.45	7.25	7.15	28
30								6.90	6.75	6.70	6.50	6.35	30
32									6.10	6.05	5.85	5.70	32
34									5.95 / 32.6	5.50	5.25	5.15	34
36										5.20 / 35.2	4.75	4.65	36
38											4.40 / 37.8	4.20	38
40												3.80	40
42												3.75 / 40.4	42

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。ただし、差し引き後の値が1.4tを下回る範囲は作業できません。
3. □線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、標準仕様(37.5t)、ロアウエイトは12.0tです。
6. 表中の○m x ○tは、作業半径 m x 定格総荷重 t を示します。
7. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
8. バケット、リフティングマグネットなどを使い繰り返し作業を行う場合、負荷率が高くなるほど構造物(ブーム、フレーム、ウインチなど)の寿命が低下します。

■クラムシェル作業範囲

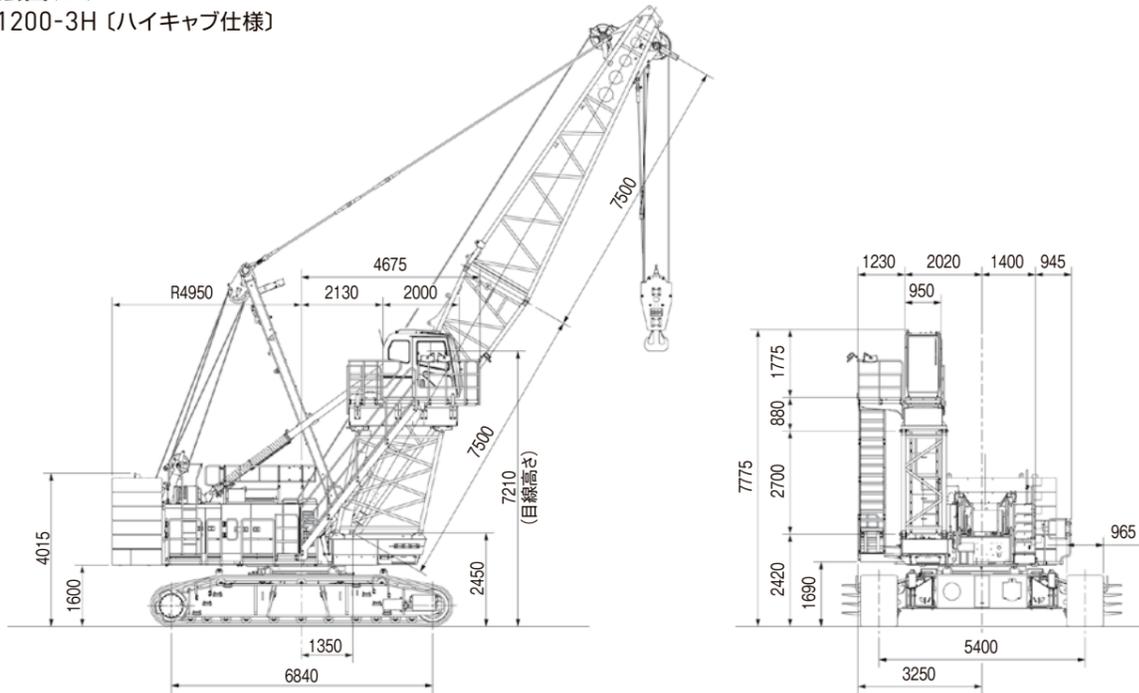
ブーム長さ	ブーム角度	12				15				18				21				24			
		35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径	m	11.6	10.4	8.8	7.1	14.0	12.5	10.5	8.4	16.5	14.6	12.3	9.6	19.0	16.7	14.0	10.9	21.4	18.8	15.7	12.2
許容グロス質量	t	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	11.25	12.35	12.5	12.5	9.5	11.35	12.5	12.5
揚程	m	37.7	39.4	40.8	41.9	39.5	41.5	43.3	44.6	41.2	43.6	45.7	47.4	42.9	45.8	48.2	50.1	44.6	47.9	50.6	52.8
最大掘削深さ	m	36																			
開口地上高	m	1.7	3.4	4.8	5.9	3.5	5.5	7.3	8.6	5.2	7.6	9.7	11.4	6.9	9.8	12.2	14.1	8.6	11.9	14.6	16.8

SCX1200-3

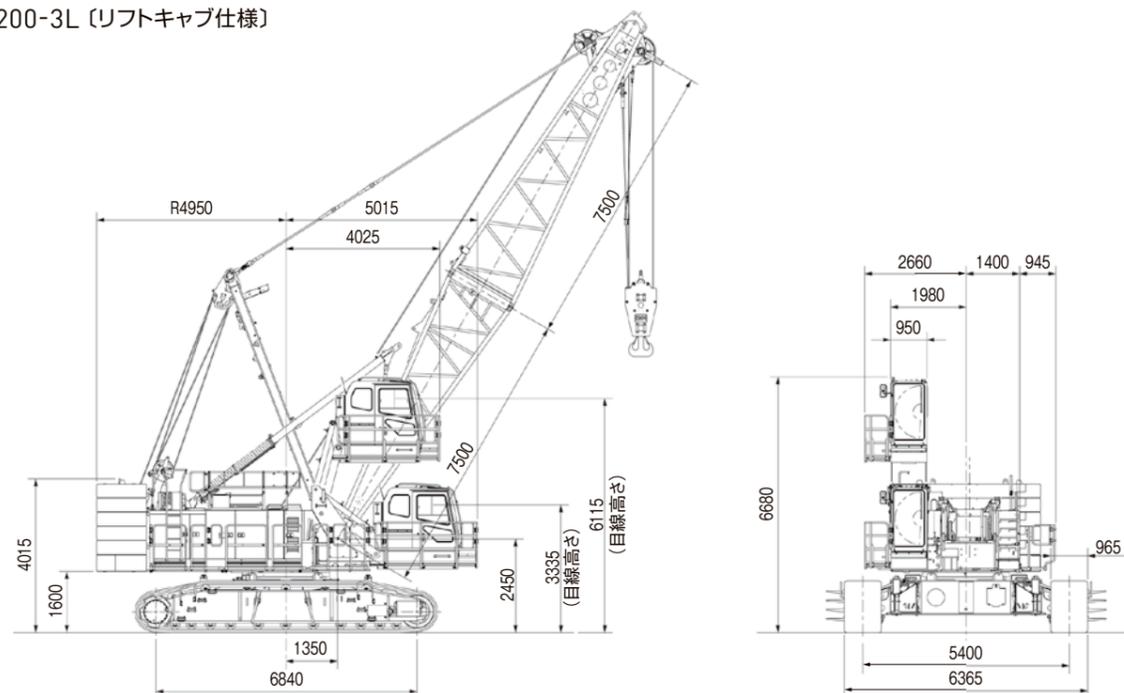
120tつりクラス
ハイキャブ仕様／リフトキャブ仕様

■寸法図 (mm)

SCX1200-3H (ハイキャブ仕様)



SCX1200-3L (リフトキャブ仕様)



■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	120×5.0
基本ブーム長さ	m	15
最長ブーム長さ	m	75
ロープ フロント/リヤ(定格12t負荷時)	m/min	110(45)
速度* ブーム起伏	m/min	44
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	1.8(1.8)
走行速度* 高/低	km/h	1.5/0.9
登坂能力	%	30
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	—
最大掘削深さ	m	—
エンジン名称	カミンズ B6.7(オフロード法2014年基準/EU Stage V適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 209/2000(284/2000)	
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	91(0.93)(基本ブーム 120tフック付) 93(0.95)(基本ブーム 2.5m ³ バケット付)
全装備質量	t	122(基本ブーム 120tフック付) 126(基本ブーム 2.5m ³ バケット付)

【注】*印は負荷により速度変化します。登坂能力は地盤の状態やクレーンの仕様によって変わります。単位は、国際単位系(SI)による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)												作業半径 (m)	
	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48		
4.6	120.0	5.2 m x												4.6
5	120.0	115.9 t	5.7 m x											5
5.5	110.0	109.8	105.9 t	6.3 m x	6.8 m x									5.5
6	101.2	101.0	100.8	96.0 t	84.0 t	7.4 m x	7.9 m x							6
7	87.1	86.9	86.8	86.7	84.0	72.0 t	72.0 t	8.5 m x						7
8	75.9	76.0	76.0	76.0	75.8	72.0	72.0	60.0 t	9.6 m x					8
9	63.4	63.5	63.5	63.5	63.5	63.5	63.5	60.0	59.4	48.0 t	10.1 m x	10.6 m x		9
10	54.3	54.3	54.4	54.4	54.4	54.4	54.3	54.3	54.2	48.0	48.0 t	36.0 t		10
12	41.9	42.0	42.0	42.0	41.9	41.9	41.9	41.8	41.7	41.7	41.6	36.0		12
14	33.9	34.0	33.9	34.0	33.9	33.9	33.8	33.7	33.6	33.6	33.5	33.5		14
16	14.5 m x	28.4	28.3	28.4	28.3	28.3	28.2	28.1	28.0	28.0	27.8	27.8		16
18	32.3 t	17.1 m x	24.2	24.2	24.1	24.1	24.0	23.9	23.8	23.8	23.6	23.6		18
20		25.9 t	19.7 m x	21.0	20.9	20.9	20.8	20.7	20.6	20.6	20.4	20.4		20
22			21.4t	18.5	18.4	18.4	18.3	18.2	18.1	18.0	17.8	17.8		22
24				22.3 m x	16.3	16.3	16.2	16.1	16.0	15.9	15.8	15.7		24
26				18.2 t	14.6	14.6	14.5	14.4	14.3	14.2	14.1	14.0		26
28					15.5 t	27.5 m x	13.1	13.0	12.8	12.8	12.6	12.6		28
30						13.5 t	11.9	11.7	11.6	11.6	11.4	11.3		30
32							30.1 m x	10.7	10.6	10.5	10.3	10.3		32
34							11.8 t	32.7 m x	9.7	9.6	9.4	9.3		34
36								10.3 t	35.3 m x	8.8	8.6	8.5		36
38									9.1 t	37.9 m x	7.9	7.8		38
40										8.1 t	7.2	7.2		40
42											40.5 m x	6.6		42
44											7.1 t	43.1 m x		44
46												6.3 t		46

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。ただし、差し引き後の値が1.4tを下回る範囲は作業できません。
3. □線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、標準仕様(49.6t)です。
6. 表中の○ m x ○ t は、作業半径 m x 定格総荷重 t を示します。
7. バケット、リフティングマグネットなどを使い繰り返し作業を行う場合、負荷率が高くなるほど構造物(ブーム、フレーム、ウインチなど)の寿命が低下します。

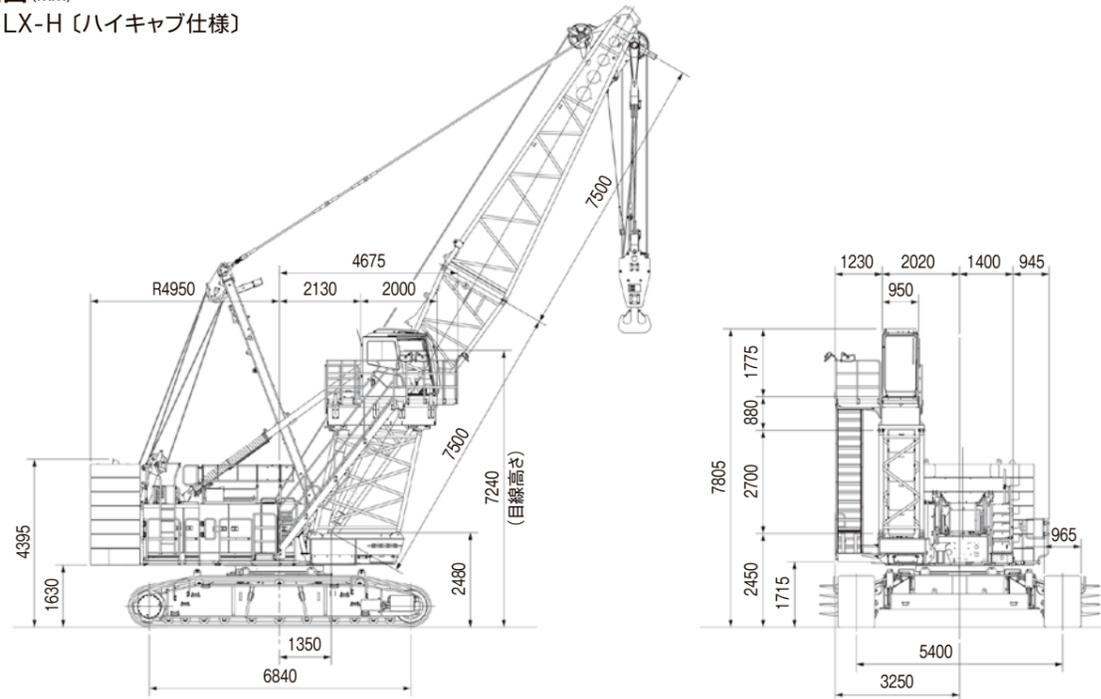
■クラムシェル作業範囲

ブーム長さ	15				18				21				24				27			
ブーム角度	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径	14.2	12.6	11	8.5	16.7	14.7	12.7	9.8	19.1	16.8	14.4	11.1	21.6	19.0	16.1	12.3	24.0	21.0	17.8	13.6
許容グロス質量	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
揚程	39.4	40.5	41.5	42.3	41.1	42.6	43.9	45	42.8	44.7	45.7	47.7	44.5	46.8	47.4	50.4	46.2	48.9	49.1	53.1
最大掘削深さ	36																			
開口地上高	3.4	4.5	5.5	6.3	5.1	6.6	7.9	9	6.8	8.7	9.7	11.7	8.5	10.8	11.4	14.4	10.2	12.9	13.1	17.1

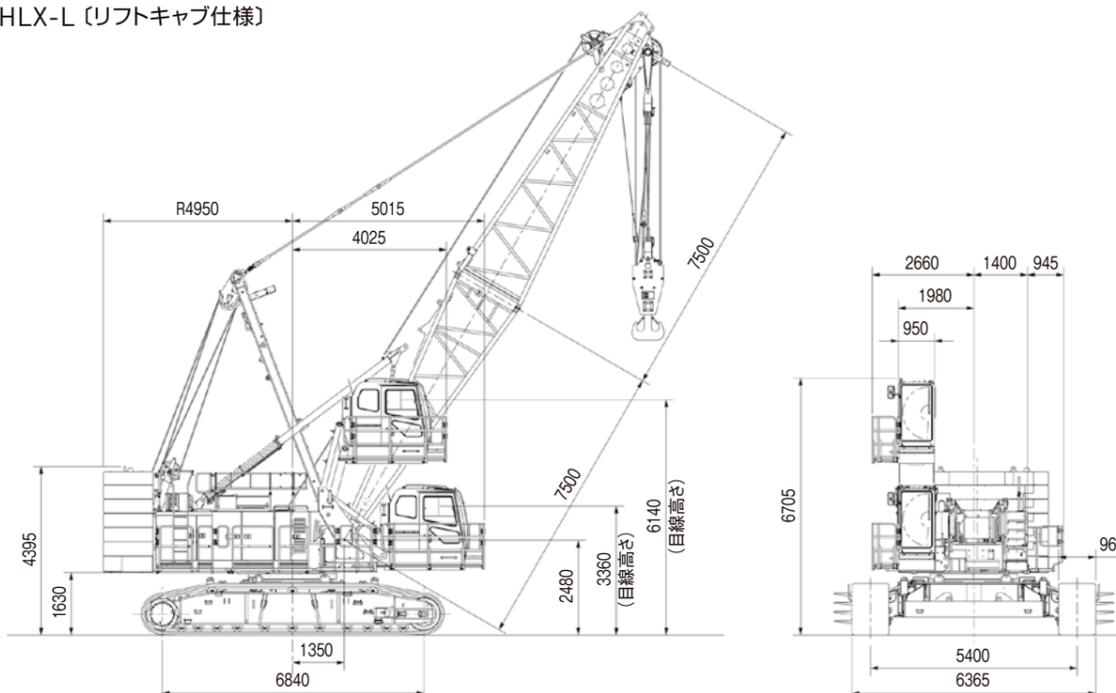
1500HLX

150tつりクラス **ハイラインプル機**
ハイキャブ仕様／リフトキャブ仕様

■寸法図 (mm)
1500HLX-H (ハイキャブ仕様)



1500HLX-L (リフトキャブ仕様)



■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	150×4.5
基本ブーム長さ	m	15
最長ブーム長さ	m	75
ロープ フロント/リヤ(定格13.5t負荷時) m/min		110*(45)
速度* ブーム起伏	m/min	44
旋回速度	min ⁻¹ <rpm>	1.8<1.8>
走行速度* 高/低	km/h	1.5/0.9
登坂能力	%	30
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	3.0
最大掘削深さ	m	12.5
エンジン名称	カミンズ B6.7(オフロード法2014年基準/EU Stage V適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ <PS/rpm> 209/2000<284/2000>	
接地圧	kPa<kgf/cm ² >	105<1.07>(基本ブーム 150tフック付) 96<0.98>(基本ブーム 3.0m ³ バケット付)
全装備質量	t	141(基本ブーム 150tフック付) 129(基本ブーム 3.0m ³ バケット付)

【注】*印は負荷により速度変化します。登坂能力は地盤の状態やクレーンの仕様によって変わります。
単位は、国際単位系 (SI) による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■推奨オプション

ワイヤロープ燃れ防止用大型補助シーブ

作業時のワイヤロープ燃れを防ぎ、より安定した快適作業を支援します。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)												作業半径 (m)	
	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48		
4.5	150.0													4.5
5	135.1	128.5/5.2												5
5.5	123.3	123.2	116.8/5.7											5.5
6	113.4	113.3	113.5	104.7/6.3	92.2/6.8									6
7	97.5	97.4	97.7	97.6	91.1	81.0/7.4	73.2/7.9							7
8	85.5	84.8	84.7	84.3	83.9	78.9	72.9	65.2/8.5						8
9	71.7	71.8	72.2	72.3	72.0	71.9	69.4	63.8	59.1	53.0/9.6				9
10	61.4	61.5	61.9	61.9	61.8	61.9	61.8	61.1	56.7	52.2	48.1/10.1	40.5/10.6		10
12	47.4	47.5	47.8	47.8	47.8	47.8	47.7	47.6	47.5	47.5	44.9	40.5		12
14	38.4	38.4	38.7	38.7	38.7	38.6	38.5	38.5	38.4	38.4	38.2	38.2		14
16	36.6/14.5	32.1	32.4	32.4	32.3	32.3	32.2	32.1	32.0	32.0	31.8	31.8		16
18		29.3/17.1	27.7	27.7	27.6	27.6	27.4	27.4	27.2	27.2	27.0	27.1		18
20			24.6/19.7	24.1	24.0	23.9	23.8	23.7	23.6	23.6	23.4	23.4		20
22				21.2	21.1	21.1	20.9	20.8	20.7	20.7	20.5	20.5		22
24				20.8/22.3	18.8	18.7	18.6	18.5	18.4	18.3	18.2	18.2		24
26					17.9/24.9	16.8	16.7	16.6	16.4	16.4	16.2	16.2		26
28						15.6/27.5	15.1	15.0	14.8	14.8	14.6	14.6		28
30							13.7	13.6	13.4	13.4	13.2	13.2		30
32							13.7/30.1	12.4	12.3	12.2	12.0	12.0		32
34								12.0/32.7	11.2	11.2	11.0	10.9		34
36									10.6/35.3	10.2	10.0	10.0		36
38										9.5/37.9	9.2	9.2		38
40											8.5	8.5		40
42											8.4/40.5	7.8		42
44												7.5/43.1		44

- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。ただし、差し引き後の値が1.4tを下回る範囲は作業できません。
- 線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは、標準仕様(56.4t)、ロアウエイトは9.0tです。
- 表中の○ m x ○ t は、作業半径 m x 定格総荷重 t を示します。
- バケット、リフティングマグネットなどを使い繰り返し作業を行う場合、負荷率が高くなるほど構造物(ブーム、フレーム、ウインチなど)の寿命が低下します。

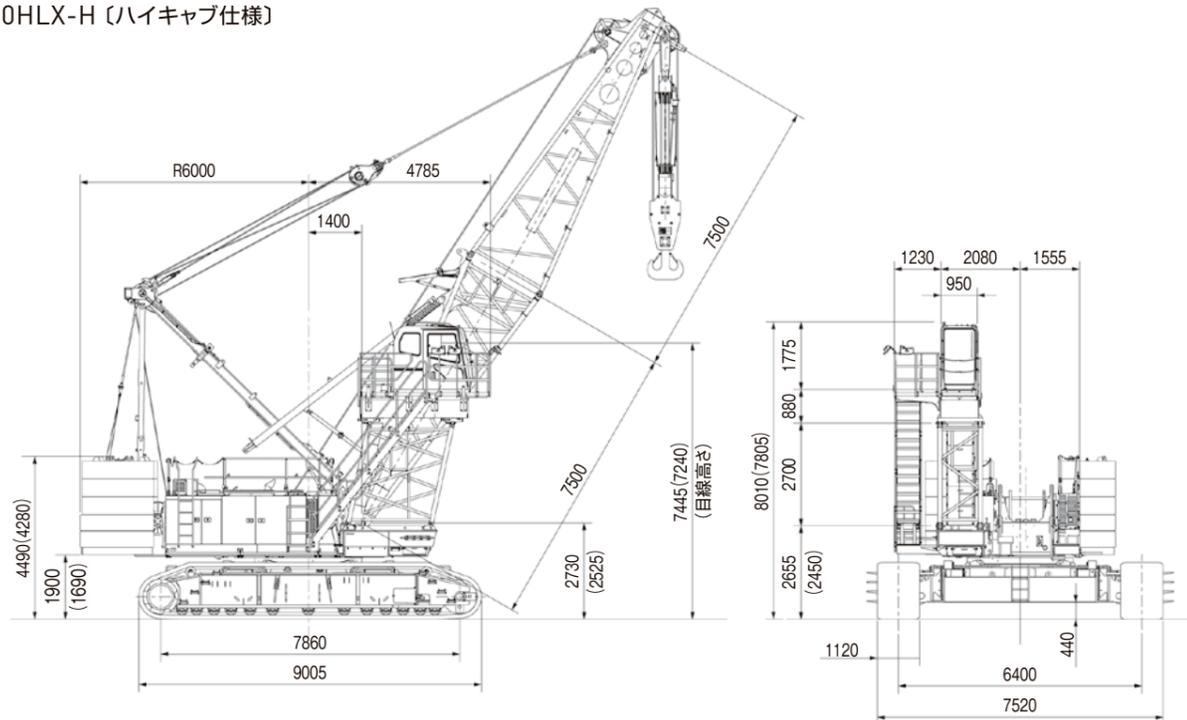
■クラムシェル作業範囲

ブーム長さ	15				18				21				24				27			
	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
ブーム角度	度																			
作業半径	14.2	12.6	10.7	8.5	16.7	14.8	12.4	9.8	19.1	16.9	14.1	11.1	21.6	19.0	15.9	12.3	24.0	21.1	17.6	13.6
許容グロス質量	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
揚程	39.8	41.9	43.6	45.0	41.5	43.9	46.0	47.7	43.1	46.0	48.4	50.4	44.7	48.0	50.8	53.0	46.4	50.1	53.2	55.7
最大掘削深さ	m																			
開口地上高	3.8	5.9	7.6	9.0	5.5	7.9	10.0	11.7	7.1	10.0	12.4	14.4	8.7	12.0	14.8	17.0	10.4	14.1	17.2	19.7

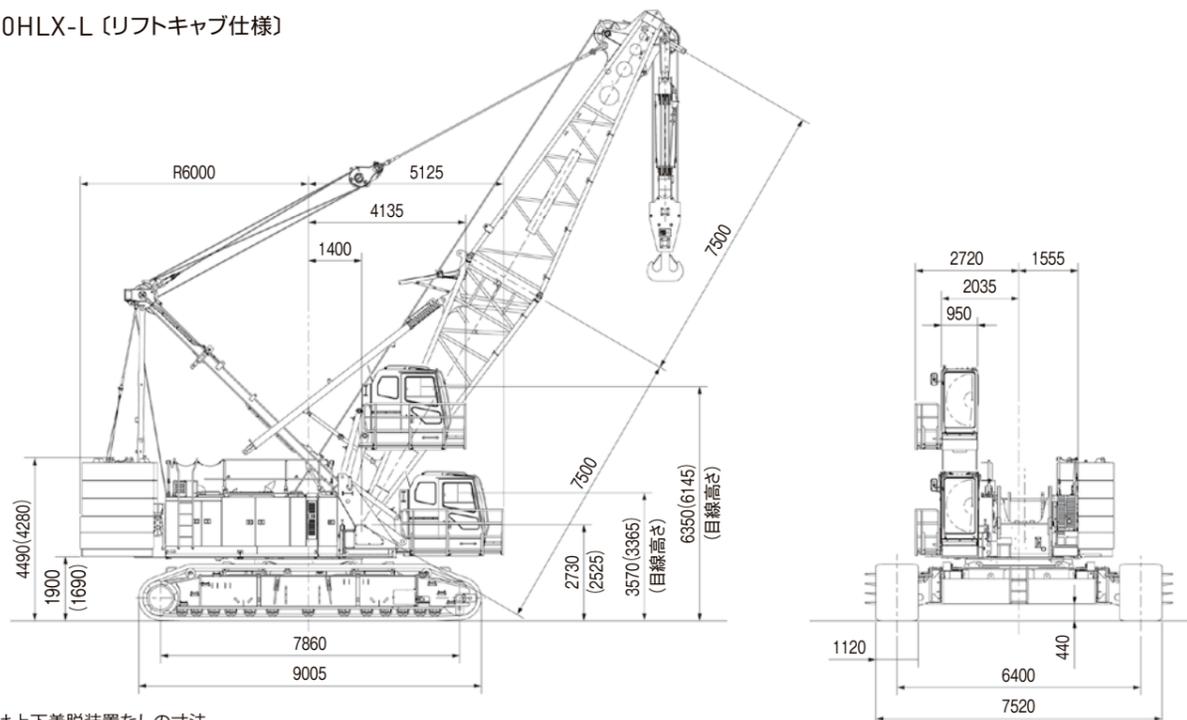
2000HLX

200tつりクラス **ハイラインプル機**
ハイキャブ仕様／リフトキャブ仕様

■寸法図 (mm)
2000HLX-H (ハイキャブ仕様)



2000HLX-L (リフトキャブ仕様)



()は上下着脱装置なしの寸法

■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	200×5.0
基本ブーム長さ	m	15
最長ブーム長さ	m	72
ロープ フロント/リヤ(定格15.5t負荷時) m/min		110(50)
速度* ブーム起伏	m/min	24×2
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	1.5(1.5)
走行速度* 高/低	km/h	1.0/0.5
登坂能力	%	30
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	3.0
最大掘削深さ	m	12.5
エンジン名称	カミンズ QSL9(オフロード法2014年基準)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	272/2000(370/2000)
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	119(1.22)(基本ブーム 200tフック付) 84(0.84)(基本ブーム 3.0m ³ バケット付)
全装備質量	t	214(基本ブーム 200tフック付) 151(基本ブーム 3.0m ³ バケット付)

【注】*印は負荷により速度変化します。登坂能力は地盤の状態やクレーンの仕様によって変わります。
単位は、国際単位系 (SI) による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■推奨オプション

- ワイヤロープ燃れ防止用大型補助シーブ
作業時のワイヤロープ燃れを防止、より安定した快適作業を支援します。
- 35tつり 2車特殊シーブ
特殊ショートジブの装着により、補助シーブで35tつりが可能です。
- 3列ローラ旋回輪
高負荷での反復旋回作業に対応し、信頼性を高めます。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)												作業半径 (m)	
	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48		
4.6	200.0	5.2 m x	5.7 m x											4.6
5	200.0	196.8 t	179.0 t		6.8 m x									5
6	189.8	189.6	176.4	6.2 m x	157.0 t	151.0 t								6
7	164.1	163.9	163.5	157.0	151.0	133.0 t	128.4 t	7.3 m x	7.8 m x					7
8	144.5	144.3	143.9	143.5	143.3	132.1	128.4	8.3 m x	8.9 m x					8
9	129.0	128.8	128.4	128.0	127.8	125.0	124.9	107.5 t	103.2 t	9.4 m x	9.9 m x			9
10	116.5	116.3	115.8	115.5	115.2	114.8	114.6	98.8 t	102.9	98.8 t	87.5 t	10.5 m x		10
12	90.7	90.6	90.4	90.2	90.0	89.8	89.6	103.8	100.0	96.7	87.5	81.0 t		12
14	69.8	73.0	72.7	72.5	72.3	72.1	71.9	89.4	89.2	89.2	85.3	78.0		14
16	14.6 m x	61.0	60.7	60.4	60.2	60.0	59.8	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		16
18	63.5 t	17.2 m x	52.4	52.1	51.4	51.2	50.9	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		18
20		54.3 t	19.8 m x	45.3	45.1	44.5	44.2	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		20
22			46.3 t	40.0	39.7	39.6	39.0	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		22
24				22.4 m x	35.4	35.3	35.1	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		24
26				39.0 t	31.7	31.5	31.5	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		26
28					33.5 t	27.6 m x	28.5	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		28
30						29.3 t	26.0	89.2	89.2	89.2	85.3	78.0		30
32							30.2 m x	23.7	89.2	89.2	85.3	78.0		32
34							25.7 t	32.8 m x	21.6	89.2	85.3	78.0		34
36								22.9 t	35.4 m x	19.7	89.2	85.3		36
38									20.4 t	18.2	89.2	85.3		38
40											16.7	89.2		40
42												40.6 m x	15.3	42
44												16.3 t	43.2 m x	44
46													14.6 t	46

- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。ただし、差し引き後の値が1.4tを下回る範囲は作業できません。
- 線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは、標準仕様(91.2t)、ロアウエイトは21.2tです。
- 表中の○ m x ○ t は、作業半径 m x 定格総荷重 t を示します。
- バケット、リフティングマグネットなどを使い繰り返し作業を行う場合、負荷率が高くなるほど構造物(ブーム、フレーム、ウインチなど)の寿命が低下します。

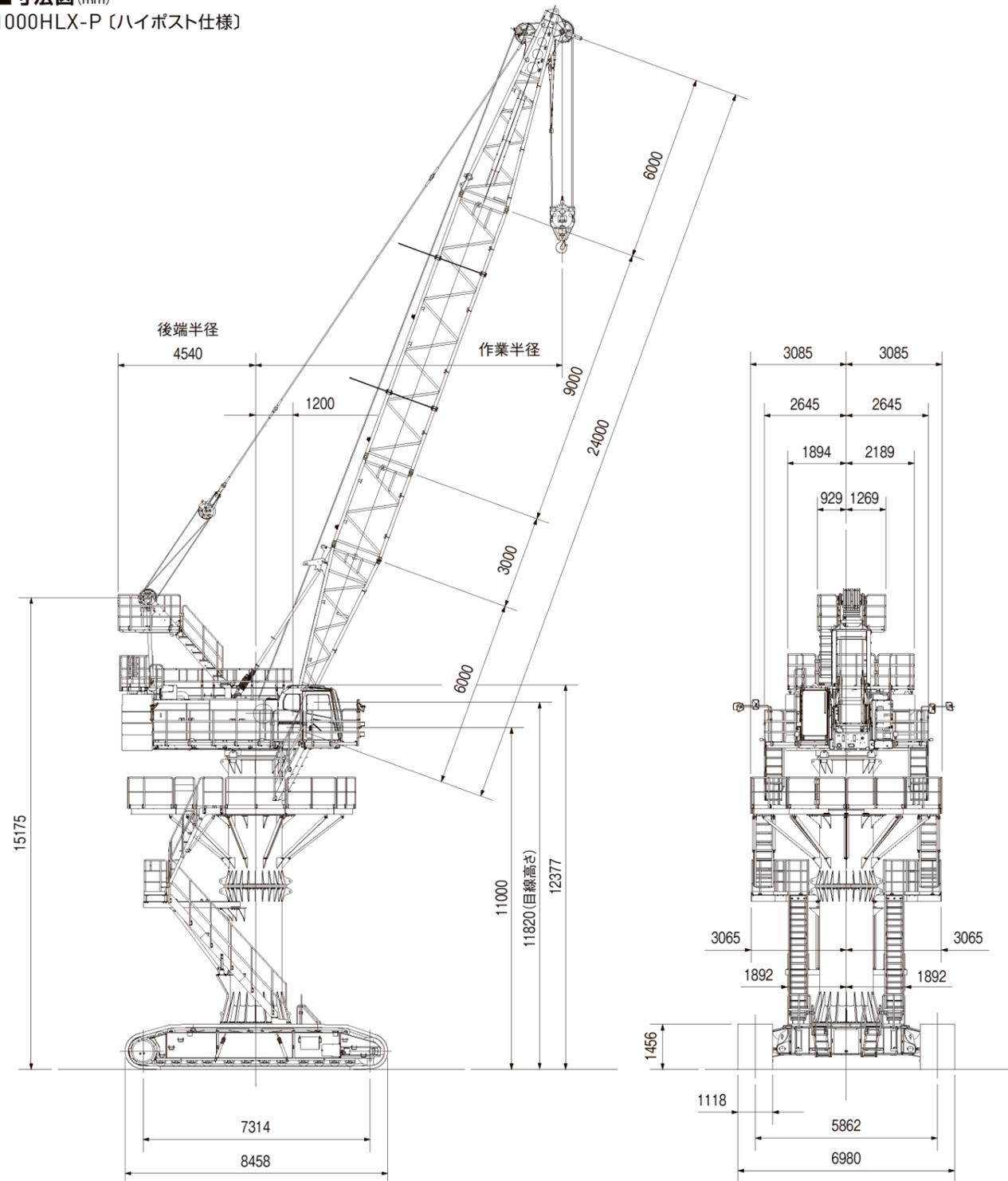
■クラムシェル作業範囲

ブーム長さ	15				18				21				24				27				30			
ブーム角度	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径	14.3	12.7	10.8	8.6	16.7	14.8	12.5	9.9	19.2	17.0	14.2	11.1	21.6	19.1	15.9	12.4	24.1	21.2	17.7	13.7	26.6	23.3	19.4	14.9
許容グロス質量	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
揚程	39.9	41.9	43.7	45.1	41.6	44.1	46.2	47.8	43.3	46.2	48.6	50.5	45.0	48.3	51.1	53.2	46.8	50.4	53.5	56.0	48.5	52.5	56.0	58.7
最大掘削深さ	36																							
開口地上高	3.9	5.9	7.7	9.1	5.6	8.1	10.2	11.8	7.3	10.2	12.6	14.5	9.0	12.3	15.1	17.2	10.8	14.4	17.5	20.0	12.5	16.5	20.0	22.7

ハイポスト仕様

ベース機
1000HLX ハイラインブル機

■寸法図 (mm)
1000HLX-P (ハイポスト仕様)



■仕様

	クレーン仕様	クラムシェル仕様
最大つり上げ荷重×作業半径	t×m	25×12.0
基本ブーム長さ	m	24
最長ブーム長さ	m	30
ロープ フロント/リヤ(定格13.5t負荷時)	m/min	110(45)
速度* ブーム起伏	m/min	44
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	1.7(1.7)
走行速度* 高/低	km/h	1.2/0.6
バケット容量	m ³	—
クラムシェル許容グロス質量	t	—
最大掘削深さ	m	—
エンジン名称	カミンズ B6.7(オフロード法2014年基準/EU Stage V適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	210/1900(285/1900)
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	79(0.80)(30mブーム 25tフック付) 81(0.83)(27mブーム 3.7m ³ バケット付)
全装備質量	t	131(30mブーム 25tフック付) 135(27mブーム 3.7m ³ バケット付)

[注]*印は負荷により速度変化します。単位は、国際単位系(SI)による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■クレーン主ブーム定格総荷重表

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)		
	24	27	30
6.0	25.00/6.1	25.00/6.7	
7.0	25.00	25.00	25.00/7.2
8.0	25.00	25.00	25.00
9.0	25.00	25.00	25.00
10.0	25.00	25.00	25.00
12.0	25.00	24.40	23.40
14.0	20.60	20.55	20.30
16.0	17.30	17.20	17.00
18.0	14.80	14.70	14.50
20.0	12.90	12.80	12.55
22.0	11.35	11.25	11.05
24.0	11.25/22.2	10.00	9.80
26.0		9.60/24.8	8.75
28.0			8.15/27.4

1. 定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。ただし、上記により算定した定格荷重が「使用フックの容量」を超える場合は「使用フックの容量」を定格荷重の値とします。

■バケット定格総荷重表

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ(m)	
	24	27
6.4	12.50	
7.0	12.50	12.50
8.0	12.50	12.50
9.0	12.50	12.50
10.0	12.50	12.50
12.0	12.50	12.50
14.0	12.50	12.50
16.0	12.50	12.50
18.0	12.00	11.90
20.0	10.40	10.35
22.0	9.20	9.10
24.0	9.00/22.5	8.10
26.0		7.60/25.1

1. 定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の70%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、定格総荷重からバケット質量を差し引いた値です。ただし、上記により算定した定格荷重が「使用バケットの容量」を超える場合は「使用バケットの容量」を定格荷重の値とします。